

内務省鐵土第二〇號

昭和十三年九月七日

各地方長官殿

内務省土木局長

省營自動車運輸事業に伴  
ふ道路費負擔に關する鐵  
道内務兩省協定細目要領

昭和十三年八月

鐵道省營自動車運輸事業ニ伴フ道路費負擔ニ關

スル内務、鐵道兩省協定細目要領ニ關スル件

昭和十一年十月一日内務省鐵土第二八號ヲ以テ標記ノ件兩  
省間ニ協定成立ノ旨及通牒置候今般右協定細目要領別冊ノ  
通取極メ候條爾今右ニ依リ御取扱相成度

追テ改良工事ニ對スル監督雜費ハ各路線ニ付適當ト認ム  
ル額ヲ計上相成可然

◎自動車路線實施開業ノ際ノ道路改修費分擔ニ對スル  
鐵道内務兩省協定事項ニヨル細目ノ協定ハ本要領ニ  
依ル。尙實地協議ノ際疑問ヲ生ゼシ場合又ハ特種工  
事ニ就テハ其ノ都度考慮スルモノトス。

◎道路改修工費分擔方法

本要領ハ鐵道省分擔率 5.0 割ノ府縣ノ場合ヲ示ス。他ノ  
率ノ府縣ノ場合ハ 5.0 割ニ代フルニ夫々 4.5 割或ハ 4.0 割ヲ

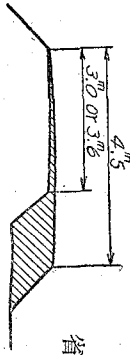
以テス、又採用規格ヲ異ナル場合 (1.8m未滿ノ車輛使用ノ場合) モ本要領ニ準ズ。

式中省負擔額トハ鐵道省分擔額ノ略記ナリ、又工費トハ施行工費ノ總額ヲ云フ。

(1) 道路幅員擴張又ハ付替

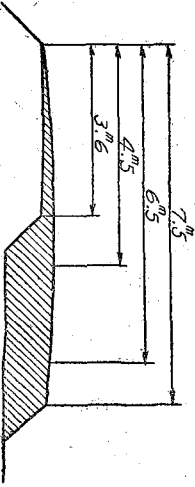
A 現在道路幅員ガ規格ノ最小限度未滿ナル場合之ヲ規格ノ最小限度以上ニ改修ノ場合

(例) 3.0m 又ハ 3.6m  $\Rightarrow$  4.5m トス)

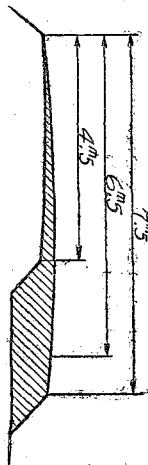


省負擔額 = 工費  $\times$  0.5

(例) 3.6m  $\Rightarrow$  7.5m トス)



B 現在道路幅員ガ規格ノ最小限度以上ナル場合之ヲ規格ノ最小限度以上ニ改修ノ場合



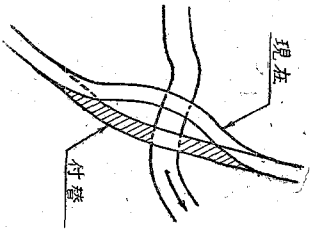
省負擔額 = 工費  $\times$   $\frac{6.5}{7.5} \times 0.3$

$$\text{省負擔額} = \begin{cases} \text{工費} \times \frac{4.5}{7.5} \times 0.5 \\ \text{工費} \times \frac{6.5 - 4.5}{7.5} \times 0.3 \\ \text{工費} \times \frac{7.5 - 6.5}{7.5} \times 0.0 \end{cases}$$

C 橋梁工事附帯前後取付道路

1. 現在幅員 4.5m 未滿  $\Rightarrow$  4.5m = 付替省負擔額 = 工費  $\times$  0.5

2. 現在 4.5m を 6.5m (4.5m 以上) = 擴張又ハ現在 6.5m (4.5m 以上)  $\Rightarrow$  付替ノ場合



$$\text{省負擔額} = \left\{ \begin{array}{l} \text{工費} \times \frac{4.5}{6.5(4.5 \text{以上} E)} \times 0.5 \\ \text{工費} \times \frac{6.5(4.5 \text{以上} E + 6.5 \text{迄}) - 4.5}{6.5(4.5 \text{以上} E)} \times 0.3 \\ \text{工費} \times \frac{(4.5 \text{以上} E) - 6.5}{6.5(4.5 \text{以上} E)} \times 0.0 \end{array} \right.$$

(2) 道路新設

現在一般自動車ノ通り得ル道路ナキ場合

省負擔額 幅員 4.5m 迄 工費 × 0.5

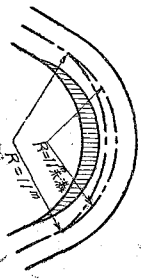
$$\text{幅員 6.5m トナス場合} = \left\{ \begin{array}{l} \text{工費} \times \frac{4.5}{6.5} \times 0.5 \\ \text{工費} \times \frac{6.5 - 4.5}{6.5} \times 0.3 \end{array} \right.$$

幅員 6.5m 以上 トナス場合

$$= \left\{ \begin{array}{l} \text{工費} \times \frac{4.5}{(6.5 \text{以上} E)} \times 0.5 \\ \text{工費} \times \frac{6.5 - 4.5}{(6.5 \text{以上} E)} \times 0.3 \\ \text{工費} \times \frac{(6.5 \text{以上} E) - 6.5}{(6.5 \text{以上} E)} \times 0.0 \end{array} \right.$$

(3) 曲線改修

A 曲線部ニ於ケル道路中心線ノ半径ヲ規格最小限度ニ改修スル場合又ハ視距ヲ規格ノ最小限度ニ改修スル場合



省負擔額 = 工費 × 0.5  
(曲線部ニ於ケル擴幅工費ヲ含ム。)

B 曲線部ニ於ケル道路中心線ノ半径ヲ規格ノ最小限度以上ニ改修スル場合又ハ視距ヲ規格ノ最小限度以上ニ改修スル場合

省負擔額 = 工費 × 0.3

(曲線部ニ於ケル擴幅工費ヲ含ム)

C 前各號ガ道路ノ擴築ヲ伴フ場合ハ道路幅員擴築工費ト

一括同率トス。

(4) 勾配變更

A 勾配ヲ規格ノ最小限度ニ改修スル場合

省負擔額 = 工費 × 0.5

B 勾配ヲ規格ノ最小限度以上ニ改修スル場合

省負擔額 = 工費 × 0.3

C 前各號ヲ道路擴築又ハ付替ニ伴フ場合ハ道路幅員擴築

又ハ付替工費ト一括同率トス。

(5) 側溝、石垣、擁壁、路肩整理、防護柵駒止

(特ニ單獨設置ヲ必要トスル場合)

省負擔額 = 工費 × 0.5

道路ノ擴築其他工事ニ伴ヒ必要トスル場合ハ道路幅員擴

築其他工費ト一括同率トス。

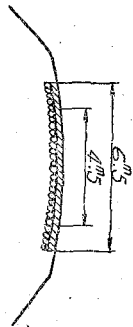
(6) 舗裝

A 幅員 4.5m ノ場合

省負擔額 = 工費 × 0.5

(附帶工費ヲ含ム)

B 幅員 4.5 以上ノ場合 (例ヘバ 6.5m ノトキ)



省負擔額 = 
$$\left\{ \begin{array}{l} \text{工費} \times \frac{4.5}{6.5} \times 0.5 \\ \text{工費} \times \frac{5.5 - 4.5}{6.5} \times 0.3 \end{array} \right.$$

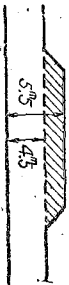
(附帶工費ヲ含ム)

(7) 待避所

道路ノ總幅員ガ使用車輛ノ二倍半以上ナル場合ニテモ有

效幅員 4.5m 未滿ノ道路ニハ待避所ヲ設クルモノトス。

A 待避所ノ幅員 5.5m トナストキ。



省負擔額 = 工費 × 0.5

B 待避所ノ幅員 6.5m トナストキ



$$\text{省負擔額} = \begin{cases} \text{工費} \times 5.5 - 4.5 \times 0.5 \\ \text{工費} \times \frac{6.5 - 4.5}{6.5 - 5.5} \times 0.3 \\ \text{工費} \times \frac{6.5 - 5.5}{6.5 - 4.5} \end{cases}$$

(8) 停留所

省負擔額 = 工費 × 0.5

(9) 街角剪除

A 規格ノ最小限度ニ街角ヲ剪除スル場合

省負擔額 = 工費 × 0.5

B 規格ノ最小限度以上ニ街角ヲ剪除スル場合

省負擔額 = 工費 × 0.3

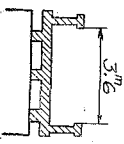
C 前各號ガ道路ノ擴張ニ伴フ場合ハ道路幅員擴張工費ト

一括同率トス。

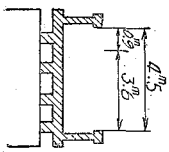
(10) 橋梁溝橋政策 (付替新設ノ場合ニ同シ)

1.8m 以上ノ車輛ヲ運轉スル場合

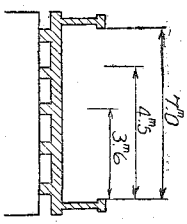
省負擔額 = 工費 × 0.5



然 令

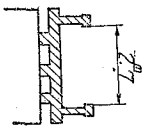


省負擔額 = 
$$\begin{cases} \text{工費} \times \frac{3.6}{4.5} \times 0.5 \\ \text{工費} \times \frac{4.5 - 3.6}{4.5} \times 0.3 \end{cases}$$

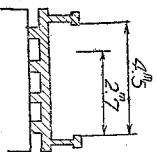


省負擔額 = 
$$\begin{cases} \text{工費} \times \frac{3.6}{7.0} \times 0.5 \\ \text{工費} \times \frac{4.5 - 3.6}{7.0} \times 0.3 \\ \text{工費} \times \frac{7.0 - 4.5}{7.0} \times 0.0 \end{cases}$$

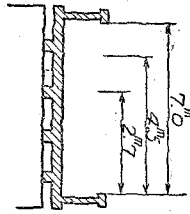
1.8m 未満ノ車輛ヲ運轉スル場合



省負擔額 = 工費 × 0.5



省負擔額 = 
$$\begin{cases} \text{工費} \times \frac{2.7}{4.5} \times 0.5 \\ \text{工費} \times \frac{4.5 - 2.7}{4.5} \times 0.3 \end{cases}$$



$$\text{省負擔額} = \begin{cases} \text{工費} \times \frac{2.7}{7.0} \times 0.5 \\ \text{工費} \times \frac{4.5 - 2.7}{7.0} \times 0.3 \\ \text{工費} \times \frac{7.0 - 4.5}{7.0} \times 0.0 \end{cases}$$

道幅 4.5m 迄 省負擔額 = 工費 × 0.5

道幅 6.5m 迄 省負擔額 =

$$\begin{cases} \text{工費} \times \frac{4.5}{6.5} \times 0.5 \\ \text{工費} \times \frac{6.5 - 4.5}{6.5} \times 0.3 \end{cases}$$

道路ノ擴張 = 件ノ場合ハ道路幅員擴張工費ト一括同率ト

ス。

2. 敷砂利 (路面整理ヲ含ム)

省負擔額 = 工費 × 0.5

(12) 監督雜費工費

分擔額ノ比 = 依ル。

◎補強の場合

省負擔額 = 工費 × 0.5

(11) 伏樋其他

1. 伏樋、暗渠

# 最近内務省に於ける路政關係行政處分例

M O 生

◎内務省告示第三百七十號

道路法第二十條第二項ノ規定ニ依リ本大臣ニ於テ新設又ハ

改築ヲ爲シタル國道ニシテ工事ノ終了シタルモノ左ノ如シ

昭和十三年八月十七日

内務大臣 末次信正